



アイデアツ異文化・比較文化研究所

Ortliebasse 9/25
1170 Vienna, Austria

e-mail: office (at) ideaz-institute.com

アイデアツ異文化・比較文化研究所について

アイデアツ研究所は、2005年10月にオーストリアのウィーンで設立された異文化間の比較研究をおこなう学術研究所（非営利団体）です。

アイデアツ研究所は、世界中の学術研究者たち、および文化的なことがらに従事しそれに関心を抱くものたちが、国境を越えてお互いの研究内容や情報の交換をする「知の交流」の場をウィーンにおいて提供します。

アイデアツ研究所は、学際的な学問的議論を促進する研究所として、社会的・多文化的な地平における議論を活性化させていきます。われわれは、現在、地球規模で問題とされているテーマに関して、その諸問題を新しい視野から眺めることが必要であると考えています。こうした議論は、その議論に参加する研究者の出身国においてだけでなく、オーストリアという場において行なわれることによって、より興味深いものになることでしょう。また、こうした議論に、学術研究者だけではなく、芸術家やさまざまな立場の人たちが加わったならば、それは、より活性化したものになるでしょう。

アイデアツ研究所は、上記のような研究に関心を持つ、学術研究者やグループ、あるいは学術研究を志す学生に対して支援をおこないます。また、2014年以降、アイデアツ研究所は、ラテン・アメリカおよびアジアの大学で学ぶ学生向けに、ウィーンにおいて冬季および夏季研修講座を開催しています。ドイツ語コースの他、ウィーンの特色を生かした講座、例えば、建築、産業、国連やOPECなどの欧州機構、音楽などをテーマとした講座を開催しています。

常任研究員



ヨハンネス・メルク (Johannes Maerk)

アイデアツ研究所代表。メキシコの Baja California Sur 大学で政治哲学を、メキシコシティの Intercontinental 大学で文化史の講義を担当した。文学博士。研究員として、メキシコ、スペイン、ジャマイカ、カナダ、ポーランドに研究滞在。1997～2004年まで、メキシコの Quintana Roo 大学国際関係学科教授。2005年、ウィーンでアイデアツ研究所を設立。



ヴァルター・フェント(Walter Fend)

紛争問題研究所およびオーストリア移民庁職員。1998～2003年まで、クロアチアでの欧州安全保障協力機構使節団に参加し、バルカン諸国、パレスチナ、イエメンにおいて選挙監視活動を行う。2006年以降、アイデアツ研究所研究員。



クラウス・フィッシャー(Klaus Fischer)

インスブルック大学で政治学の博士号を取得後、クレムスのドナウ大学においてポストドクとしてメディア・ジャーナリズムを研究。オーストリアの他、国際メディアで、エネルギーおよび環境問題を専門とするジャーナリストとして活動する。ドイツの専門誌『エネルギーとマネジメント』のオーストリア通信員。

研究相談

アイデアツ研究所では、以下の研究者の協力を得て、研究相談および助言を行なっています。

イアン・アングス、サイモン・フラスター大学（カナダ・バンクーバー）
Ian Angus, Simon Fraser University, Vancouver, Kanada.

イアン・ボクシル、西インド諸島大学（モナ・ジャマイカ）
Ian Boxill, The University of The West Indies, Mona, Jamaica.

ホルガー・ヘンケ、温州師範大学（温州・中国）
Holger Henke, Wenzhou-Kean University, Wenzhou, China.

トーマス・ケセルリング、ベルン大学（ベルン・スイス）
Thomas Kesselring, Universität Bern, Schweiz.

リンク（Weblinks）

www.idealz-institute.com

<https://www.facebook.com/idealzvienna/>